

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成28年6月16日(2016.6.16)

【公開番号】特開2014-83052(P2014-83052A)

【公開日】平成26年5月12日(2014.5.12)

【年通号数】公開・登録公報2014-024

【出願番号】特願2013-214339(P2013-214339)

【国際特許分類】

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

C 1 2 Q 1/68 Z N A A

C 1 2 N 15/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月22日(2016.4.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

試料中に存在しうる H C V のターゲット核酸を増幅し、そして検出するための方法であって：

a) 前記試料由来の核酸を、ポリメラーゼ、ヌクレオチド単量体、アンプリコンを生成するためのプライマー、および前記アンプリコンの異なる配列部分に特異的な少なくとも 2 つの検出可能プローブを含む増幅試薬と接触させ、ここで前記検出可能プローブは、配列番号 6 および 8 またはそれぞれの相補体を少なくとも含み；

b) 前記核酸と、前記増幅試薬を、増幅反応が生じるのに十分な期間、そして十分な条件下でインキュベーションし；

c) 前記アンプリコンの前記の異なる配列部分に対する前記検出可能プローブのハイブリダイゼーションを検出することによって、前記アンプリコンの存在または非存在を検出する

工程を含み、

前記アンプリコンの存在が、前記試料中の H C V の存在の指標となる

前記方法。

【請求項 2】

前記検出可能プローブが重複しない、請求項 1 の方法。

【請求項 3】

前記プライマーが 1 より多い順方向および / または逆方向プライマーを含む、請求項 1 または 2 の方法。

【請求項 4】

前記プライマーが、配列番号 9 ~ 15 からなる群より選択される少なくとも 1 つの要素を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 5】

前記プライマーが配列番号 9、10 および 11 である、請求項 4 の方法。

【請求項 6】

対照核酸が、任意の工程で、試料および / または精製核酸に添加される、請求項 1 ~ 5

のいずれか 1 項の方法。

【請求項 7】

工程 c) の後および / または工程 c) の間に、H C V のターゲット核酸の量を決定する工程をさらに含む、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 8】

前記アンプリコンの異なる配列部分に特異的な検出可能プローブが、5' - ヌクレアーゼプローブまたは H y b P r o b e 対である、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 9】

前記アンプリコンの異なる配列部分に特異的な検出可能プローブが、互いに 100 塩基を超えない距離で、該アンプリコンにハイブリダイズする、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 10】

前記アンプリコンの異なる配列部分に特異的な検出可能プローブが、同じ標識または異なる標識を所持する、請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 項の方法。

【請求項 11】

試料中に存在しうる H C V のターゲット核酸を増幅し、そして検出するための、少なくとも 2 つの検出可能核酸プローブの使用であって、前記検出可能核酸プローブが、同じアンプリコンの異なる配列部分に特異的であり、そして前記検出可能プローブが、配列番号 6 および 8 またはそれぞれの相補体を 少なくとも含む、前記使用。

【請求項 12】

試料中に存在しうる H C V のターゲット核酸を増幅し、そして検出するためのキットであって、前記キットが、ポリメラーゼ、ヌクレオチド単量体、アンプリコンを生成するためのプライマー、および前記アンプリコンの異なる配列部分に特異的な少なくとも 2 つの検出可能プローブを含む増幅試薬を含み、前記検出可能プローブが、配列番号 6 および 8 またはそれぞれの相補体を 少なくとも含む、前記キット。

【請求項 13】

前記検出可能プローブが重複しない、請求項 12 に記載のキット。

【請求項 14】

前記プライマーが 1 より多い順方向および / または逆方向プライマーを含む、請求項 12 または請求項 13 のキット。

【請求項 15】

前記プライマーが、配列番号 9 ~ 15 からなる群より選択される、少なくとも 1 つの要素を含む、請求項 12 ~ 14 のいずれか 1 項のキット。

【請求項 16】

前記プライマーが、配列番号 9、10 および 11 である、請求項 15 のキット。